



石海小学校だより

校訓「あかるく なかよく 力いっぱい」

太子町立石海小学校
NO.1 令和2年4月16日
発行者：校長 久保田 昌之

新年度スタート

校庭の桜も満開となり、野山の草木も小鳥たちも春の喜びいっぱいに生き生きと輝く中、新年度が始まりました。今年度の始業式は、感染拡大を防ぐため、「密閉」「密集」「密接」にならない運動場で広く間隔をとって行いました。



始業式の中で、みんなが「すきな石海小」に「て」を入れて「すてきな石海小」にバージョンアップしていこうというお話をしました。「すてきな石海小」とは、どんな学校でしょうか。元気な挨拶の音が響いている学校、夢に向かって一人一人が努力している学校、やさしい言動がいたるところで見られる学校、トイレのスリッパがそろっている学校など、いろいろあると思います。

教職員一同、子どもたちと一緒に「すてきな石海小」をめざし、日々努力してまいりますので、保護者の皆様、地域の皆様の温かいご支援ご協力をよろしくお願い致します。

ドキドキの1年生

健康管理や感染症予防対策を徹底し、参加人数の縮小、実施時間の短縮に配慮して、入学式を行いました。新1年生のみなさんは、緊張していましたが、すばらしい態度でした。石海小学校は、新1年生68名を迎え、全校児童511名でスタートしました。



新学習指導要領完全実施

4月から新しい学習指導要領が実施されましたので、変更点をいくつかお知らせします。

- ◆「主体的・対話的で深い学び」の授業改善
- ◆外国語の授業時数増加…3～6年
- ◆プログラミング教育の必修化
- ◆あゆみの様式変更…評価の観点
- ◆授業時数増加にともなう「校時表」の見直し
- ◆下校時刻の変更…放課後の時間確保



【令和2年度学校経営方針の概要】

1 校訓

「あかるく なかよく 力いっぱい」

2 教育目標

- ・人権尊重の精神を基盤として「知・徳・体」の調和のとれた児童の育成
- ・心豊かで自立して、夢や志の実現に努力する児童の育成



3 めざす学校像

- 子どもたちにとって 「学びたい学校」
- 教職員にとって 「働きたい学校」
- 保護者・地域にとって 「応援したい学校」

学校・保護者・地域の一体化

⇒ チーム石海

4 具体的な努力事項

- (1) 「確かな学力」の育成…外国語・プログラミング
- (2) 「豊かな心」の育成…人権教育・ふるさと意識
- (3) 「健やかな体」の育成…体力・運動能力の向上
- (4) 特別支援教育の充実…多様な学び・支援体制の構築
- (5) 兵庫型「キャリア教育」の推進…社会にふれる
- (6) 教職員の資質・能力の向上…専門的知識・指導力
- (7) 学校の組織力の強化…安全・安心・信頼される学校

石海小連絡メール&たいし安全安心ネット

新型コロナウイルス対応に、ご理解・ご協力いただきありがとうございます。日々刻々と対応が変化しているため、文書では間に合わない場合、連絡メール・HPでお知らせします。迷惑メール設定で受信できない場合は、「e-msg.jp」を受信許可ドメインに設定してください。

警報や避難情報等の災害情報が届く「たいし安全安心ネット」も、ぜひ、ご登録ください。

***** 教室の窓 *****

今年の入学式は、感染症対策のため規模を縮小して実施しました。例年は、6年生も参列するところですが、今年は代表1名のみの参加でした。そのような中でも、会場の準備と後片付けを懸命に、そして黙々と進める6年生の姿に心を打たれました。参列はできなくても、1年生のために「今、できること」を懸命に…とてもステキな入学式だったと思います。学校再開に向け、私も「今、できること」を進めたいと思います。〈文責：教頭 三宅 優一〉